



東京税関管内貿易概況（令和7年10月分）速報

令和7年10月分の管内貿易概況（速報）について、輸出は、対前年同月比が4.7%増となり、過去最大となった。輸入も、同4.8%増となり、過去最大となった。その結果、差引額は、1兆2,192億円の輸入超過となった（217ヵ月連続）。

東京港 輸出は2ヵ月連続の減少、輸入は10月としては過去最大
輸出は、半導体等製造装置、自動車の部分品及び電算機類の部分品等が減少
輸入は、通信機、電算機類及び魚介類・同調製品等が増加

成田空港 輸出は過去最大、輸入は3ヵ月連続の増加
輸出は、医薬品、非鉄金属及びＩＣ等が増加
輸入は、金、原動機及びＩＣ等が増加

羽田空港 輸出は2ヵ月ぶりに減少、輸入は2ヵ月連続の増加
輸出は、医薬品、科学光学機器及び映像記録・再生機器等が減少
輸入は、医薬品、原動機及びバッグ類等が増加

	輸出額			輸入額			差引額
	価額	伸率	全国比	価額	伸率	全国比	価額
管内	25,292	4.7%	25.9%	37,484	4.8%	37.5%	▲12,192
東京港	7,366	▲4.1%	7.5%	15,021	2.6%	15.0%	▲7,655
成田空港	17,310	9.6%	17.7%	20,009	4.9%	20.0%	▲2,699
羽田空港	427	▲14.3%	0.4%	1,353	16.1%	1.4%	▲926
全国	97,663	3.6%	100.0%	99,981	0.7%	100.0%	▲2,318

為替レート：税関長公示レートの平均値 令和7年10月分	米ドル換算	149.51円/米ドル	前年同月：145.87円/米ドルと比べ2.5%の円安
--------------------------------	-------	-------------	----------------------------

- 注1. 本発表における港別の貿易額は、東京税関管内の次の官署が管轄する区域に蔵置された貨物の通関額によるものである。
東京港（東京税関本関、東京外郵出張所、立川出張所、前橋出張所、大井出張所）、
成田空港（東京航空貨物出張所、成田航空貨物出張所）、
羽田空港（羽田税関支署）、
管内には、東京港、成田空港、羽田空港に加えて、新潟港（新潟税関支署、東港出張所）、直江津港（直江津出張所）、
柏崎港（柏崎出張所）、新潟空港（新潟空港出張所）、酒田港（酒田税関支署、山形出張所）を含む。
- 注2. 「伸率」は対前年伸率を示す。
- 注3. 「過去最大」は昭和54（1979）年1月以降による。

1. 本資料を他に転載するときは、東京税関の資料による旨を注記して下さい。
2. 本資料の問い合わせは、東京税関調査部調査統計課まで。（TEL 050-5533-6995）
3. 東京税関ホームページ <https://www.customs.go.jp/tokyo/>

●東京税関管内 令和7年10月速報

【主要輸出品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	半導体等製造装置	1,342	-25.3	5.3
主 要 品 目 2	科学光学機器	986	-8.0	3.9
主 要 品 目 3	医薬品	846	47.1	3.3

【主要増減品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
増 加 1 位	医薬品	846	47.1	3.3	スイス
増 加 2 位	非鉄金属	632	42.7	2.5	シンガポール
増 加 3 位	IC	741	10.9	2.9	台湾
減 少 1 位	半導体等製造装置	1,342	-25.3	5.3	中国

【主要国・地域別】	輸 出 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目
対米国	4,114	7ヵ月連続の減少	-4.2	科学光学機器
対E U(注3)	2,233	3ヵ月連続の増加	1.6	映像記録・再生機器
対アジア	15,800	23ヵ月連続の増加	6.4	電氣計測機器
対中国(注4)	8,000	23ヵ月連続の増加	10.6	
対ASEAN(注5)	3,487	18ヵ月ぶりに減少	-0.1	自動車の部分品

【主要輸入品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	通信機	5,075	2.5	13.5
主 要 品 目 2	医薬品	2,585	-17.7	6.9
主 要 品 目 3	電算機類	2,537	8.0	6.8

【主要増減品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
増 加 1 位	金	501	16.1倍	1.3	オーストラリア
増 加 2 位	原動機	1,284	30.8	3.4	米国
増 加 3 位	IC	2,043	14.6	5.5	台湾
減 少 1 位	医薬品	2,585	-17.7	6.9	アイルランド

【主要国・地域別】	輸 入 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目	輸出入差引額(億円)
対米国	5,255	3ヵ月連続の増加	8.6	航空機類	-1,141
対E U(注3)	5,469	2ヵ月ぶりに減少	-11.9	医薬品	-3,236
対アジア	21,413	3ヵ月連続の増加	4.7	衣類・同附属品	-5,613
対中国(注4)	12,115	3ヵ月ぶりに減少	-0.1		-4,115
対ASEAN(注5)	5,529	3ヵ月連続の増加	9.7	通信機	-2,041

●東京港 令和7年10月速報

【主要輸出品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	プラスチック	307	6.5	4.2
主 要 品 目 2	自動車の部分品	296	-25.9	4.0
主 要 品 目 3	電算機類の部分品	272	-11.3	3.7

【主要増減品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
減 少 1 位	半導体等製造装置	147	-62.5	2.0	中国
減 少 2 位	自動車の部分品	296	-25.9	4.0	米国
減 少 3 位	電算機類の部分品	272	-11.3	3.7	米国
増 加 1 位	金属鉱・くず	97	86.4	1.3	中国

【主要国・地域別】	輸 出 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目
対米国	1,708	7ヵ月連続の減少	-5.3	自動車の部分品
対E U(注3)	722	2ヵ月ぶりに減少	-17.0	半導体等製造装置
対アジア	3,808	3ヵ月ぶりに減少	-0.6	半導体等製造装置
対中国(注4)	1,658	3ヵ月ぶりに減少	-11.2	
対ASEAN(注5)	1,195	3ヵ月連続の増加	8.3	自動車

【主要輸入品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	衣類・同附属品	1,222	0.7	8.1
主 要 品 目 2	電算機類	1,170	11.1	7.8
主 要 品 目 3	肉類・同調製品	635	5.0	4.2

【主要増減品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
増 加 1 位	通信機	567	105.1	3.8	中国
増 加 2 位	電算機類	1,170	11.1	7.8	中国
増 加 3 位	魚介類・同調製品	621	13.7	4.1	チリ
減 少 1 位	家庭用電氣機器	259	-25.3	1.7	中国

【主要国・地域別】	輸 入 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目	輸出入差引額(億円)
対米国	1,387	2ヵ月連続の増加	11.3	魚介類・同調製品	321
対E U(注3)	1,742	2ヵ月連続の増加	3.3	たばこ	-1,021
対アジア	10,512	5ヵ月連続の増加	1.7	通信機	-6,705
対中国(注4)	6,121	5ヵ月連続の増加	1.8		-4,463
対ASEAN(注5)	2,859	3ヵ月連続の増加	0.9	衣類・同附属品	-1,664

●成田空港 令和7年10月速報

【主要輸出品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	半導体等製造装置	1,191	-15.2	6.9
主 要 品 目 2	科学光学機器	822	-4.7	4.7
主 要 品 目 3	医薬品	742	101.2	4.3

【主要増減品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
増 加 1 位	医薬品	742	101.2	4.3	スイス
増 加 2 位	非鉄金属	500	48.7	2.9	シンガポール
増 加 3 位	IC	662	12.7	3.8	台湾
減 少 1 位	半導体等製造装置	1,191	-15.2	6.9	中国

【主要国・地域別】	輸 出 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目
対米国	2,269	2ヵ月ぶりに減少	-1.5	科学光学機器
対E U(注3)	1,480	2ヵ月ぶりに増加	17.6	映像記録・再生機器
対アジア	11,577	23ヵ月連続の増加	8.9	電算機類の部分品
対中国(注4)	6,162	26ヵ月連続の増加	18.9	
対ASEAN(注5)	2,148	14ヵ月ぶりに減少	-4.9	

【主要輸入品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	通信機	4,422	-3.9	22.1
主 要 品 目 2	医薬品	2,150	-23.3	10.7
主 要 品 目 3	IC	1,667	16.2	8.3

【主要増減品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
増 加 1 位	金	498	16.3倍	2.5	オーストラリア
増 加 2 位	原動機	965	35.6	4.8	米国
増 加 3 位	IC	1,667	16.2	8.3	台湾
減 少 1 位	医薬品	2,150	-23.3	10.7	アイルランド

【主要国・地域別】	輸 入 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目	輸出入差引額(億円)
対米国	3,214	3ヵ月ぶりに減少	-4.8	医薬品	-945
対E U(注3)	3,278	2ヵ月ぶりに減少	-13.0	医薬品	-1,798
対アジア	10,179	3ヵ月連続の増加	7.8	通信機	1,398
対中国(注4)	5,689	2ヵ月ぶりに減少	-2.5		473
対ASEAN(注5)	2,328	3ヵ月連続の増加	22.3		-181

●羽田空港 令和7年10月速報

【主要輸出品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	再輸出品	327	15.2	76.6
主 要 品 目 2	医薬品	38	-71.3	8.8
主 要 品 目 3	IC	6	9.9	1.5

【主要増減品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
減 少 1 位	医薬品	38	-71.3	8.8	米国
減 少 2 位	科学光学機器	2	-94.0	0.4	アイルランド
減 少 3 位	映像記録・再生機器	0	-77.0	0.1	中国
増 加 1 位	再輸出品	327	15.2	76.6	米国

【主要国・地域別】	輸 出 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目
対米国	121	2ヵ月連続の減少	-31.3	医薬品
対E U(注3)	25	3ヵ月ぶりに減少	-59.8	再輸出品
対アジア	260	3ヵ月連続の増加	5.0	医薬品
対中国(注4)	144	2ヵ月ぶりに減少	-2.3	
対ASEAN(注5)	93	4ヵ月連続の増加	12.5	

【主要輸入品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	航空機類	305	-5.8	22.5
主 要 品 目 2	医薬品	216	134.1	16.0
主 要 品 目 3	バッグ類	142	16.0	10.5

【主要増減品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
増 加 1 位	医薬品	216	134.1	16.0	米国
増 加 2 位	原動機	125	21.3	9.3	米国
増 加 3 位	バッグ類	142	16.0	10.5	イタリア
減 少 1 位	航空機類	305	-5.8	22.5	フランス

【主要国・地域別】	輸 入 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目	輸出入差引額(億円)
対米国	549	2ヵ月連続の増加	361.2	航空機類	-427
対E U(注3)	434	2ヵ月ぶりに減少	-40.4	航空機類	-409
対アジア	185	2ヵ月連続の増加	2.9	通信機	75
対中国(注4)	52	10ヵ月連続の増加	2.0		92
対ASEAN(注5)	114	2ヵ月ぶりに減少	-2.7		-21

(注) 1 輸出はFOB価格、輸入はCIF価格による。

2 伸率及び増加・減少は全て対前年比による。

3 対EUの貿易額は27カ国の実績。

4 対中国の貿易額には対香港及び対マカオの貿易額を含む。

5 対ASEANの貿易額は10カ国の実績。

6 本発表における港別の貿易額は、東京税関管内の次の官署が管轄する区域に設置された貨物の通関額によるものである。

東京港(東京税関本関、東京外郵出張所、立川出張所、前橋出張所、大井出張所)、

成田空港(東京航空貨物出張所、成田航空貨物出張所)、

羽田空港(羽田税関支署)、

管内には、東京港、成田空港、羽田空港に加えて、新潟港(新潟税関支署、東港出張所)、直江津港(直江津出張所)、柏崎港(柏崎出張所)、新潟空港(新潟空港出張所)、酒田港(酒田税関支署、山形出張所)を含む。